

こんにちは！ニヤン太です。「リバーサイドフェスティバルと朝里川花火大会」が今月末に開催されます。今回は朝里川プレスの臨時号で、イベントを主催する「小樽・朝里のまちづくりの会」をボクとチューミーで取材したよ。



もっと知ろうよ！朝里のまちづくりの会

朝里のまちづくりの会って、地域のイベントでたくさん名前を聞くけど、どんな活動をしているの？

地域の町会や団体と一緒に「朝里十字街雪まつり」「道々1号線植樹枠の花植え」「朝里川遊歩道の桜とアジサイ並木植樹と管理」「災害時炊き出し訓練」「朝里川あじさいマラソン」などを運営しているよね。どの活動も『わたしたちの街をもっと元気で楽しく、もっときれいに住みやすくするアイデアを、地域の皆さんに呼びかけて一緒に活動することで、みんながもっと仲良く暮らせるといいな』という気持ちで始まったんだよ。

いろんな夢を持った人が集まって出来るんだね。

そうだね。「夢」をかたちにするのは簡単じゃないけれど、たくさんの仲間が知恵と力を出し合って、ひとつずつ実現させていくんだよね。会員はみんな特殊能力を持つたスーパーマンじゃなくて、身近にいる普通のおじいちゃん、おばあちゃん、お母さん、お父さんなんだけど、出来ることを少しずつ、助け合って作業に参加しているんだよ。

朝里のまちづくりの会の事務所は道新中販売所の中にあるの？

会の問い合わせ先には中販売所の電話番号を使わせてもらっているよ。そこからまちづくりの会事務局メンバーに連絡がまわるんだ。朝里のまちづくりの会の定例会は、

中販売所向かいの中サロンで、月に2回くらいのペースで行われていて、いろんなイベントや作業の打ち合わせをしています。中サロンは他にも演奏会やセミナー、認知症カフェなどでも使われているから、利用したことがある人も多いんじゃないかな。中サロンの駐車場にはまちづくりの会の備品を収納したガレージも3つ置かせてもらっていて、会員が管理しているんだよ。

ガレージ3つはすごいなあ！

イベントで使うテーブルや椅子やテント、草刈りや桜の管理に使う道具、炊き出しや縁日売店の調理器具なんかも揃っていて、地域の友好団体に貸出もしています。これらの資材はイベントの収益や寄付・助成金などで買い足してきたものだから、どれも大切に使っています。こういう資材の備えがあるのは、地域の財産だと思うよ。それに町会や高齢者クラブのみなさんも災害時炊き出し訓練などは作業分担して一緒に何度も行なっているから、いざという時、この地域の団結はすごいと思うんだ。

ボクにも何か出来るかな？

お手伝いするのには会員にならないといけない？

朝里のまちづくりの会は20年前に発足して、現在100人くら

いいる会員の半分が70歳以上、60代が30人、50代が7人、20代～40代が9人という割合なんだ。だから20年前、10年前に比べたら無理は効かなくなっているよね。一人でも多くの仲間が増えたら、すごく助かる嬉しいよ。はじめから会員にならなくても、イベントごとの作業に参加してくれる仲間は歓迎！これから始まるリバーサイドフェスティバルのボランティアについては裏面に詳しい募集案内があるから見てね。

他にも朝里川遊歩道の草刈りは7月20日、8月10日、24日（土）朝7時に新光南会館裏見本園集合。植樹枠の草取りは、7月13日と8月17日（土）朝7時に中サロン前集合です。※雨天時は中止です。

ボクは小さいから、重たいものは運べないでチュ・・・。

無理しないでね。イベント当日に家族と一緒に遊びに来てよ。朝里川遊歩道のアジサイもこれから見頃だから、リバーサイドフェスティバルの前にぜひ訪れて下さい。「キレイだね」って言ってもらえるのも、すごくすごく励みになるんだよ！

★次回7月20日発行の臨時号に続く

